

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

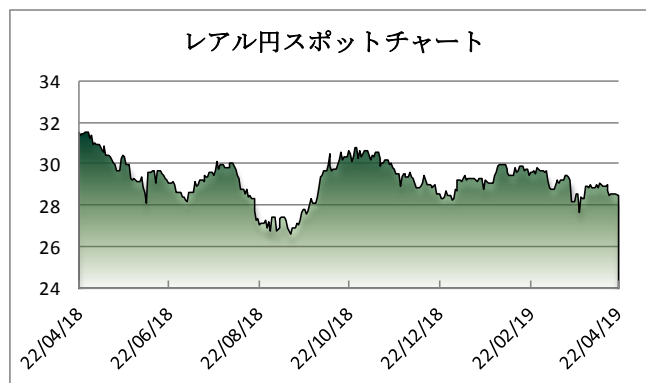
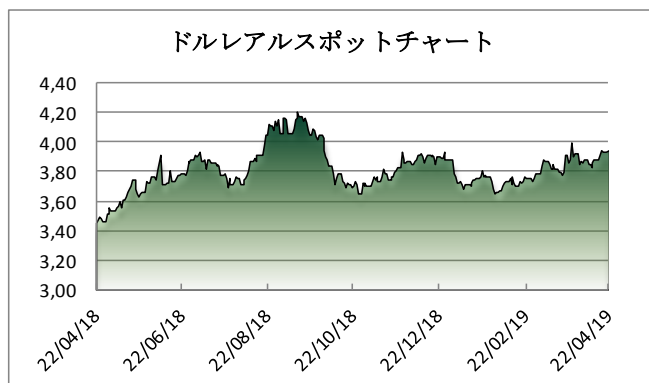
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、年金法案を巡る攻防が下院憲法司法委員会 (CCJ) で継続していることから、動意は薄いながら、引けにかけてレアル安が除々に進行し、3.93台半ばで取引を終えている。社会保障長官Rogerio Marinho氏は昨日、ブラジリアで記者団に対し、「年金法案の先行きについては、現在の委員会での交渉が固まった段階でしか話すことはできない」、「法案の調整は避けられない見通しであるが、財政への影響を与えない範囲の調整に留まる」、「具体的な調整内容については本日中にも公表する予定」、「(社会保障に関するデータが公開されていないとの批判については) そのような秘匿性は一切存在しない」との見解を示している。CCJにおける法案審議は本日午後に再開される予定であるが、地元の複数紙は、「中道政党との議論に進展が期待できる」との楽観的な見通しを報じている (Globo紙は、政府は法案の調整に前向きな姿勢を示すものの、当初提示していた10年間で1兆レアルとの歳出削減については死守する模様、と報じている)。マーケットは、年金法案が今週CCJで承認されとの見通しを既に織り込んでいるが、最終承認に至る最初のステップで予想以上に時間を浪費したことはネガティブであることから、CCJ通過自体がブラジルマーケットの追い風になるとは想像しにくい。大手コンサルティング会社Eurasiaは、「例えCCJで承認を得られたとしても、それは政権の勝利を意味しない」、「Bolsonaro大統領は引き続き議会との調整に難航する可能性が高い」、「中道政党、中道右派政党の抵抗により、さらなる遅延も有り得る」と保守的な見方を示している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月19日	4月22日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,9271	3,9363	0,23%	0,76%	3,6374	4,0158
	対円	JPY	28,50	28,44	-0,21%	1,06%	30,08	27,53
	対ユーロ	BRL	4,4133	4,4310	0,40%	0,34%	4,1646	4,5069
円	対ドル	JPY	111,92	111,94	0,02%	1,84%	104,87	112,17
	対ユーロ	JPY	125,82	126,01	0,15%	1,42%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	94.578	94.588	0,01%	0,91%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	171,90	170,92	-0,57%	-3,94%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,97	8,98	0,11%	-1,63%	9,34	8,70
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,45	6,44	-0,16%	-0,62%	6,69	6,32
3 Months US Dollar Libor		%	2,58113	2,58113	0,00%	-1,10%	2,8039	2,5811
CRB Index (国際商品指数)		Index	187,13	187,92	0,42%	2,04%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



〈オンブスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。